

学生に、日本語を話す機会をもっと与えるという目的のために我々は、日本語のランチテーブルというものをしています。

ランチテーブルというのは、MITジャパンという、このプログラムは、日本語をとっている学生を夏にインターンシップとして日本に送るというファンクションを持ってるんですけども、このMITジャパンのプログラムと一緒に一週間に一回ずつ行っています。

学生は、このランチテーブルに行って、先生以外のネイティブの日本人の人、特にMITジャパンばかりじゃなく、ジャパニーズ・ワイド・スクラブというグループがあり、そのワイド・スクラブの方々からのサポートもたくさん受けています。

MITの日本語のプログラム、あるいは日本語に関係した文化的なコースをそのビズビリティを高めるために、我々は、JAPAN@MITというイベントをたいてい各学期の最初に行うのですが、そのJAPAN@MIT、これはパーティーみたいなものなんですけれども、そのイベントで行うこととしては、日本語のプログラムの概要、それから、MITでオファーされている日本文化に関するコース、例えば、アニメのコースとか、それから、ポップカルチャーのコースとか、そういった様々なコースがあるんですけども、そういったものの紹介。

それから、ワイド・スクラブの方が、よく手伝ってくださるんですが、ティーセレモニーを紹介したりとか着物の着方とか、そういったことなども紹介します。